

みどり 水土里ネット滋賀NEWS



豊かで美しい滋賀の農業農村を
次世代へ!



スマホでの自動給水バルブ操作



ドローンによる生育状況の把握

スマート農業の取組(尻無北部地区)



小学生を対象とした施設見学会
(石部頭首工)



世代をつなぐ農村まると保全向上対策
技術研修会(長浜市)

CONTENTS

■ ご挨拶	1
■ 第67回通常総会 農業農村整備事業推進協議会総会	2
■ 令和7年度 事業計画	3 4
■ 第67回通常総会 決議文	5
■ 令和6年度 土地改良事業功労者表彰	6
■ 『政策提案』『要望活動』～地域の実情・ニーズを強く訴えました～	7
■ おうみ水土里ネット女性の会News	8
■ 『水土里ネット相談』を実施しています 業務委託の活用について	9
■ フレッシュな新任職員(1年目)の紹介	10

令和7年(2025年)7月
滋賀県土地改良事業団体連合会

ご挨拶

滋賀県土地改良事業団体連合会(水土里ネット滋賀)

会長 家森 茂樹

本格的な夏を迎え暑い時期となりましたが、会員の皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、皆様には、水土里ネット滋賀の運営に対しまして格別のご理解とご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

ご承知のとおり、国の農業農村整備に係る令和7年度執行予算は6,500億円、県の予算も前年度を上回る110億円となっております。その中で、農業水利施設の維持管理に関する支援も拡充されました。

これは、関係者の皆様とともに国や県へ毎月のように現場の声を財務省や農水省に訴えてきたこと、そして何より関係議員の皆様のお蔭で実を結んだものと大変喜んでいるところです。

振り返りますと、我々土地改良の代表者を再び国政に送り出す活動を開始した平成27年度と比べ、農業農村整備予算は約1.7倍と大幅に増加しています。

また、ため池関係2法の制定や土地改良法の改正など、我々の事業を進める上で重要な法律を制定していただきました。

これらは、宮崎議員が国政で活躍されている成果であり、我々の取組が間違っていなかったと実感しているところです。

さらに今回、新たな基本計画の策定を踏まえ、農地の大区画化をはじめとする農業構造の転換に向けて、令和7年度から5年間で全体事業費2.5兆円、うち土地改良事業に8千億円程度の別枠予算の確保に向けてご尽力いただいております。

加えて、皆様からのご要望の高かった揚水ポンプ等の電力料金の補助も6月より高騰分の7割が交付されるようになりました。

このように、地域の課題やニーズをしっかりと受け止め、時機を逃さず施策として具現化するためには、国政の場に我々土地改良の代表者をしっかりと送り出し、車の両輪として活躍していただくことが、非常に重要になると思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

老朽化が進む農業水利施設の計画的な更新や毎年各地で頻発している自然災害にいつ直面してもおかしくない状況です。また、農業水利施設の維持管理に対する支援の更なる拡充や中山間地域に対する政策の充実も不可欠です。

今後とも、予算の拡大や政策の充実など喫緊の課題解決に向けて全力で取り組んでまいりますので、皆様方の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げますとともに、本会に対して今まで同様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年7月



滋賀県土地改良事業団体連合会 第67回通常総会

令和7年3月21日(金)、能登川コミュニティセンターにおいて、滋賀県農政水産部長 中田 佳恵 様のご臨席を賜り、第67回通常総会を開催いたしました。

・会員総数	136名
・出席会員の数	118名
内訳	
本人出席	54名
委任状	64名
欠席	18名

議 事

- ・第1号議案 令和5年度事業報告の承認について
- ・第2号議案 令和5年度収支決算及び財産目録の承認について
- ・第3号議案 令和6年度収支補正予算の理事会専決処分の承認について
- ・第4号議案 令和7年度事業計画(案)について
- ・第5号議案 令和7年度収支予算(案)について
- ・第6号議案 令和7年度賦課金徴収方法及び期日について
- ・第7号議案 令和7年度役員報酬について
- ・第8号議案 令和7年度一時借入金の限度額及び借入方法について
- ・第9号議案 令和7年度歳計現金の預入先について

議事進行にあたり、守山南部土地改良区理事長 寺田 久登 様が議長に選任され、上記の案件について審議いただき全ての議決承認を得ました。



開会挨拶 家森会長



祝辞 中田農政水産部長



議事進行 寺田理事長

滋賀県農業農村整備事業推進協議会 令和6年度総会

令和7年3月21日(金)、能登川コミュニティセンターにおいて、令和6年度総会を開催いたしました。

・会員総数	103名
・出席会員の数	91名
内訳	
本人出席	43名
委任状	48名
欠席	12名

議 事

- ・議第1号 令和5年度事業報告の承認について
- ・議第2号 令和5年度収支決算の承認について
- ・議第3号 令和6年度収支予算の補正について
- ・議第4号 令和7年度事業計画(案)について
- ・議第5号 令和7年度収支予算(案)について
- ・議第6号 令和7年度会費の額及び徴収方法について

上記の案件について審議いただき全ての議決承認を得ました。



令和7年度 滋賀県土地改良事業団体連合会事業計画

1. 会員の行う農業農村整備事業に関する技術的な指導、その他の支援

- (1) 土地改良事業の工事（工事施行のために必要な調査・計画・設計・積算、履行監督等）の指導及び受託
- (2) 換地設計、換地計画樹立、確定測量、換地処分事務の指導及び受託
- (3) 土地改良施設維持管理適正化事業の実施、管理に関する指導、支援及び受託
- (4) 土地改良区の設立事務及び運営に関する事務指導
- (5) 工事積算システムに関する指導及び受託
- (6) 農業集落排水事業の指導及び支援
- (7) 災害復旧事業の指導及び支援
- (8) 農道台帳作成管理業務の実施
- (9) 農業水利施設の省エネルギー化推進に向けた支援
- (10) 「水土里ビジョン」の策定に関する支援及び受託
- (11) 21世紀土地改良区創造運動への支援
- (12) 外部監査（指導監査）への支援及び受託
- (13) その他、会員のために必要な業務受託

2. 農業農村整備に関する教育及び情報の提供

- (1) 農業農村整備の推進に係る講習会、研修会、説明会等の開催
- (2) 「おうみ水土里ネット女性の会」への支援をはじめ男女共同参画の推進に係る講習会、研修会、意見交換会の開催
- (3) 農業農村整備に関する広報活動及びイベント等の開催
- (4) 農業農村整備に関する図書斡旋頒布及び啓発資料の配付
- (5) 会員その他一般に対する広報活動

3. 農業農村整備事業に関する調査及び研究

- (1) 農業農村整備事業の計画実施に係る調査、研究
- (2) 国、県及び全国水土里ネットから委託される事項の調査、研究
- (3) 農業農村整備事業に係る法令及び諸制度改正に関する調査、研究

4. 国又は県の行う農業農村整備事業に対する協力

5. 農業水利施設アセットマネジメントの推進

- (1) 予防保全対策等の技術支援
- (2) 機能保全計画や事業計画策定の受託

6. ため池の適切な管理及び保全への支援等の防災体制の構築・強化

- (1) ため池のハザードマップ作成、耐震診断、事業計画策定の受託
- (2) ため池の点検、パトロールの受託
- (3) ため池に関する技術的相談窓口の設置による市町、管理者への支援
- (4) その他防災体制の構築に係る支援及び受託

7. 農地・農業水利施設管理システムの推進

- (1) 農地や農業水利施設に関する情報の収集・整備及び活用
- (2) 地図・属性情報のデータベース化の推進と利活用
- (3) 地図情報の整備とシステムの利活用

8. 世代をつなぐ農村まると保全向上対策等の推進

- (1) 推進協議会運営業務の受託
- (2) 活動組織への支援
- (3) 市町からの事務受託
- (4) 活動組織の広域化に関する支援、広域組織の事務受託
- (5) 事業の普及推進活動

9. 干拓地域の持続的な農業につながる貢献

- (1) 干拓協議会への参画
- (2) 干拓農地、農業用施設の保全対策に係る調査・研究及び受託

10. 土地改良区の体制強化に向けた支援

- (1) 土地改良区の統合整備など機能強化に向けた支援
- (2) 土地改良施設の診断・管理指導及び土地改良区の経営診断・改善指導
- (3) 換地業務に関する支援及び指導
- (4) 所有者不明農地等の解消に向けた財産管理制度等の活用に関する指導
- (5) 研修・人材育成（役職員の資質向上研修等）

11. 農村環境保全に関する業務

- (1) 世界農業遺産の主要な取組である魚のゆりかご水田の推進及び情報発信
- (2) 農村環境保全推進のためのリーダーの育成及び専門家の登録、紹介等
- (3) 琵琶湖とつながる生きもの田んぼ物語推進協議会の運営

12. 農家負担金軽減支援対策事業による土地改良負担金償還業務実施

13. その他本会の目的を達成するために必要な事業

- (1) 農業農村整備事業の予算及び採択等に関する政策提案活動
- (2) 農業農村整備事業新規地区の啓発及び指導
- (3) 琵琶湖取水制限発令（渇水）時の連絡調整
- (4) 水土里ネット滋賀の各支部運営指導
- (5) 農業農村整備事業功労者及び優良団体の表彰
- (6) 農業関係団体等との諸活動に係る連携強化
- (7) 農業農村整備事業推進協議会活動
- (8) 土地改良施設損害賠償保険等への加入促進と啓発
- (9) 近畿水土里ネット連合協議会等との連携
- (10) その他本会業務に必要な事業



総 会 決 議 文

琵琶湖と共生する本県の農業・農村は、食料供給のみならず県土の保全等の多面的な機能を有し、我々に多くの恵沢をもたらしている。一方、人口減少や、農業従事者の高齢化、減少などにより、農業の後継者の確保や農地・農業用水などの地域資源の管理が困難になるなど、極めて厳しい状況下に置かれている。とりわけ、人件費や資材費、エネルギー価格の高止まりなど物価高による維持管理コストが増大する中、公共的、公益的な役割が高まる土地改良区の運営に大きなダメージを与えている。

また、琵琶湖総合開発で造成された農業水利施設の多くは老朽化が進行し、管路の漏水事故等の突発事故が頻発しており、着実な保全更新対策が求められるとともに、スマート農業の導入など農業競争力の強化に向けた農地整備や自然災害リスクに備えた、ため池、干拓施設等の防災・減災対策が喫緊の課題となっている。

こうした状況を踏まえ、令和6年に「食料・農業・農村基本法」が改正され、これに応じて「土地改良法」が改正されるところであるが、「食料安全保障の強化」や水土里ビジョンの作成をはじめとする「人口減少下における適切な農業用インフラの保管理」を実現するためには、地域のニーズに応える農業農村整備事業予算を確保し、新規地区の採択を含めた計画的な事業推進により、農業・農村の発展に向け積極的な貢献をしていくことが重要である。

我々水土里ネットは、培ってきた技術、経験など持てる能力を最大限に発揮すべく、男女共同参画を推進しつつ「闘う土地改良」の下、一致団結して次の事項の実現を図り、農業農村整備を推進していくことを総会の名において決議する。

記

- 一 生産性の高い農業経営や食料安全保障等を支え、地震や豪雨対策など農村地域の暮らしを守る農業農村整備事業予算を拡大すること
- 一 自然的、社会的、経済的な情勢が厳しさを増す中、食料安全保障の基盤となる農業水利施設を保全するために維持管理に対する必要予算の確保と制度を更に充実すること
- 一 短期間で集中的な更新工事が必要となるNTT専用回線等の廃止に対する制度的、財政的な支援の確保を図ること
- 一 施設の老朽化対策や防災・減災対策に機動的に対応できる県単独小規模土地改良事業の十分な予算を確保すること
- 一 農業・農村を持続的なものとするため、農業生産基盤の保全を担う土地改良区の運営基盤強化に対する支援を推進する
- 一 農村の振興のため、「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」や「中山間地域等直接支払交付金」にかかる安定的な財源を確保すること

令和7年3月21日

滋賀県土地改良事業団体連合会 第67回通常総会

令和6年度 土地改良事業功労者表彰

土地改良事業功労者表彰の受賞、誠におめでとうございます。

今日までの地域農業の発展や農村の振興に対するご尽力に対しまして、心より敬意を表しますとともに、これからも変わらぬご活躍、また、ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

1. 滋賀県知事表彰

【敬称略】

所属支部	氏 名	所 属	役 職
東近江	かわ みなみ ひろ し 川 南 博 司	能登川土地改良区	理事長

2. 滋賀県土地改良事業団体連合会会長表彰

【敬称略】

個人表彰			
所属支部	氏 名	所 属	役 職
大津	い ば みつ お 庭 光 夫	今堅田土地改良区	前理事長
甲賀	とみ た みゆき 富 田 幸	甲蒲地方土地改良区	前理事長
	なか い かん いち 中 井 寛 一	大原貯水池土地改良区	理事
東近江	やす だ そう ざ えもん 安田 惣左衛門	びわこ揚水土地改良区	理事
	にし やま やす みち 西 山 保 道	日野川流域土地改良区	管理課長
	つじ い さゆり 辻 井 さゆり	愛知川沿岸土地改良区	総務課長
	きた がわ しげ ゆき 北 川 重 幸	愛知川沿岸土地改良区	管理課長
湖東	もり やす まさ 森 安 正	彦根市南部土地改良区	理事長
	う の も と お 宇 野 茂登夫	秦荘土地改良区	理事長
	し みず まさ み 清水 正 己	愛知川沿岸土地改良区	理事
	しげ もり あつし 重 森 篤	愛知川土地改良区	総括監事
湖北	とび とし かつ 飛 戸 利 勝	天の川沿岸土地改良区	理事
	すぎ た のぶ お 杉 田 信 男	湖北土地改良区	常任理事
高島	かわはら だ よし まさ 河原田 善 政	岸脇土地改良区	理事長
	し みず ひで まさ 清水 秀 雅	安曇川沿岸土地改良区	理事
	こ じま みすず 小 島 みすず	安曇川沿岸土地改良区	主査
	ひ おき かつ み 日 置 克 己	上安曇地域農地整備合同実行委員会	元実行委員長



土地改良事業功労者表彰式

3. 全国土地改良功労者表彰

【敬称略】

個人表彰			
所属支部	氏 名	所 属	役 職
湖東	ひろ しま きゆう へい 廣 嶋 久 平	愛知川土地改良区	理事長
		滋賀県土地改良事業団体連合会	理事
東近江	にし かわ よ へい 西 川 與 平	琵琶湖干拓小中之湖土地改良区	理事長
湖北	もり みつ よし 森 光 義	姉川左岸土地改良区	事務局長
	まえ だ とし ゆき 前 田 利 之	入江干拓土地改良区	事務局長



『政策提案』『要望活動』 ～地域の実情・ニーズを強く訴えました～

1 「食料安全保障を支える農業水利施設の保全の推進を」 (農林水産省)

4月23日(水)、宮崎まさお参議院議員、農林水産省 前島明成 農村振興局長、青山健治 農村振興局次長に対し、土地改良区の運営基盤を強化し、食料安全保障を支える農業水利施設の保全・管理にしっかりと役割を果たすため電気代補助の継続等の支援の継続について要望

宮崎まさお 参議院議員(中央) 前島明成局長(中央左) 青山健治次長(中央右)



2 「滋賀県選出国會議員との意見交換会」を開催 (県選出国會議員等)

5月10日(土)、うえの賢一郎衆議院議員をはじめとする県選出国會議員の皆様に対し、滋賀県における農業農村整備の推進に向け、地域課題への対応や予算拡大等を要望。また、近畿農政局や県の幹部の方々から、国や県の農業農村整備事業の推進方針等の情報を共有



3 「新たな食料農業農村基本計画に基づく集中的な施策の推進を」 (農林水産省、財務省)

5月15日(木)、庄子賢一 農林水産大臣政務官、前島明成 農村振興局長、青山健治 農村振興局次長、山川清徳 財務省主計局主計官に対し、新たな食料農業農村基本計画に基づく集中的な施策の推進について要望



庄子農林水産大臣政務官へ説明



前島農村振興局長へ要望



山川財務省主計官に説明

4 「地域の期待に応える農業農村整備事業の予算拡大を」 (農林水産省、財務省)

5月27日(火)、山本佐知子 農林水産大臣政務官、長井俊彦 大臣官房長、前島明成 農村振興局長、青山健治同次長、山川清徳 財務省主計局主計官に対し、農業農村整備事業の令和8年度当初予算枠の拡大および「防災減災国土強靱化対策」の継続的かつ十分な予算の確保、NTT専用回線等の廃止対応への支援、防災減災国土強靱化対策を着実に推進するための定額助成の恒久化などを要望



山本農林水産大臣政務官へ要望



長井農林水産省官房長へ要望



山川財務省主計官に説明

おうみ水土里ネット女性の会 News

■ 令和7年度「全国水土里ネット女性の会」総会

令和7年4月22日(火)、令和7年度「全国水土里ネット女性の会」総会がWeb会議方式にて開催され、事業報告および事業計画について承認をしました。

47都道府県リレートークでは、全国の女性の会に向けて、滋賀の取組みを紹介するとともに、他府県の女性の会の様々な活動を知ることができ、大変参考になりました。

■ 農業農村整備推進大会

令和7年5月19日(月)、ホテルニューオウミにおいて農業農村整備推進大会が開催され、「おうみ水土里ネット女性の会」の女性理事および職員、合わせて11名が出席しました。

大会では、片岡会長の発声のもと、農業農村整備の推進に向けて力強くガンバロー三唱が行われました。



■ 令和7年度「全国水土里ネット女性の会」研修会&都道府県水土里ネット女性理事意見交換会

令和7年6月17日から18日の2日間、東京赤坂において、「全国水土里ネット女性の会」研修会&都道府県水土里ネット女性理事意見交換会が開催されました。滋賀からは女性理事8名、職員4名の計12名と全国で1番多く参加しました。

情報提供として農業農村整備事業関係予算の概要説明があり、基調講演では「土地改良概論と国政の仕組み」として、食料安全保障の現状や職域代表の役割についてのお話を聞きました。

また、近畿ブロック代表として本会理事の青田さんが、琵琶湖と共生する滋賀の農林水産業「琵琶湖システム」を全国に紹介されるとともに、米問題について、消費者と生産者が互いに理解し合い適正価格を決めることが重要であり、「NO Rice, NO Life」、「私たちは食べることで日本のお米を守りましょう!」と力強く発言されました。



当会 青田理事



『水土里ネット相談』を実施しています

【開催日】

毎月第2水曜日

(8月は第3水曜日、2月は祝日のため翌日とします。)

(弁護士相談は、別途日程を調整した上で決定します。)

【相談方法】

内容により、弁護士・税理士への相談可(要日程調整)

【相談場所】

滋賀県土地改良事業団体連合会

【相談時間】

1時間程度

【申込方法】

申込書をメール、FAXまたは郵送して下さい

【申込期限】

相談希望日の前月の末日



相談無料



令和6年度の相談件数 総件数: 12件(当会職員による対応: 10件 弁護士相談: 2件)

工事(災害含む)発注のための 設計・積算、施工管理などの業務もお任せください

令和4年4月1日に施行された改正土地改良法では、土地改良事業団体連合会の行うことのできる事業に「会員からの委託を受けて行う土地改良事業の工事」が追加されました。

本会においても、令和5年1月15日に「発注者支援機関」の認定を受け、防災、減災対策や農業基盤の整備等を円滑に行うため、会員である市町、土地改良区等から委託を受け、土地改良事業の工事(工事施工のために必要な調査・計画・設計・積算、施工管理等)に取り組んでいます。積極的な活用をお願いします。



「発注者支援機関」の
認定を受けています。



農業集落排水施設
硫化水素濃度測定



畦畔勾配測定

フレッシュな新任職員(1年目)の紹介

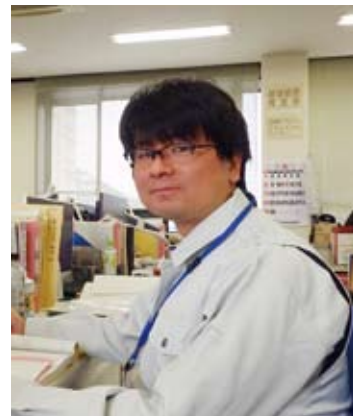
■業務課 主任 井上 大地 (いのうえ だいち)

◆本会に就職されたきっかけは

結婚を機に滋賀へ移り住み、仕事を探していたところ、知人から当会への就職を勧められたこと、以前から「魚のゆりかご水田」や「たんぼのこ」などの農業に関する取組にも関心があったことから当会を選びました。

◆現在の担当業務

前職の経験を活かして、適正化事業(施設整備補修の助成制度)や水利施設の設計・積算等の業務に従事しています。



◆今後の抱負は

県外出身者で農業という分野に携わるのが初めてということもあり、0からのスタートと思い、日々勉強の毎日です。1日でも早く皆様のお役に立てるよう資格取得を通じた自己研鑽で技術的なレベルアップを目指しています。

■業務課 主任 北川 正仁 (きたがわ まさひと)

◆本会に就職されたきっかけは

前職が土地改良区という事もあって、以前より関わりのあった本会への興味関心があり、前職の知識、経験を活かすべく本会への就職となりました。

◆現在の担当業務

業務課で設計・測量・積算業務を担当するとともに広報等にも従事しています。



◆今後の抱負は

設計・積算等は初めての事なので先輩方にご指導いただき、早く業務をこなせるように精進します。また様々な業務に幅広く関わっていきたいと考えています。

■総務課 主任 福永 剛士 (ふくなが つよし)

◆本会に就職されたきっかけは

農地が広がる環境で育ったことから農業農村に関心を持ち、これまでの社会人経験を活かして、地元滋賀県の農業・農村の活性化に少しでも貢献したいとの思いから、本会を選びました。

◆現在の担当業務

水土里ネット滋賀NEWS(当冊子)やホームページなどの広報、水土里ネット相談、入札及び契約事務などを担当しております。



◆今後の抱負は

農業農村整備に関する理解を深め、真摯に全力で仕事に取り組み、会員の皆様から信頼される職員を目指します。どうぞよろしくお願いいたします。



2025.10.15 水

会場 | SAGAアリーナ



第47回 全国土地改良大会

佐賀大会

水を利用して土を活かす さがで語ろう郷里の未来



主催 | 全国土地改良事業団体連合会 佐賀県土地改良事業団体連合会
後援 | MAFF 農林水産省 佐賀県 佐賀市



水土里ネット滋賀

(滋賀県土地改良事業団体連合会)

〒521-1224 滋賀県東近江市林町601番地

- 代表TEL 0748-42-4806
- FAX 0748-42-5574
- ホームページ <https://www.midorinet-shiga.com>

農村まると保全

サポートセンター 0749-59-3636

(長浜事務所) support-center@midorinet-shiga.com

滋賀県土地改良事業団体連合会
ホームページ

